

獣医師職 平成28年8月18日実施
集団討論の課題

「動物由来感染症」は動物から人に感染する病気の総称であり、世界保健機関（WHO）で把握されているだけでも約200種以上ありますが、日本ではそのうち数十種類の存在が把握されています。

動物から人への感染を予防するためには、「感染源となる動物対策」、「感染経路対策」、「病気をうつされる側にある人に対する対策」の3つがあげられます。

動物由来感染症を予防するために、行政としてどのような対策を講じていくべきか、愛玩動物、野生動物、家畜、昆虫毎に、グループとしての意見をまとめてください。